

タイの病院等建物における既存の水冷式空調システムへの負荷連動流量制御システム技術の導入・実証
 事業実施団体：株式会社長谷川電気工業所

リノベーション・実証の概要

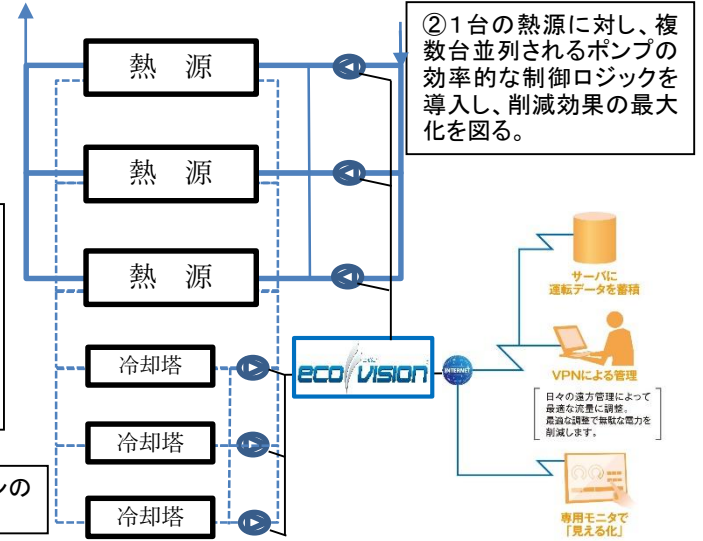
本事業は、水冷式空調システム的大幅な省エネ実績のある負荷連動流量制御システム「エコ・ビジョン」の、タイでの普及を図るにあたり、同製品をタイの既存の水冷式空調システムの運用状況等に適合させ、同製品のタイ仕様を決定することを目標としてリノベーション・実証を行う。

- <リノベーション・実証内容>
- ① 常時冷房環境における年間を通じた省エネ制御の実装(クーリングタワーファン制御)
 - ② 空調熱源に合わせた制御の実装(チラー及びターボ冷凍機での運転制御)
 - ③ タイでの多様な設備稼働環境に対応可能なシステム仕様の決定

③ポンプ起動後、どの熱源に流量が発生するかを自動判別させる機能をエコ・ビジョンに導入するリノベーションを行い、水冷式空調全体の最適化を図る。

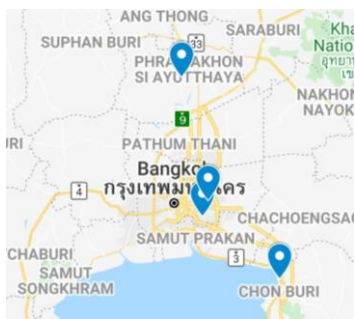
①クーリングタワーファンの可変制御の導入・検証

タイの水冷式空調システム



対象とする国・地域の概要

タイは医療産業を戦略分野の一つとしており、医療産業におけるエネルギー需要の増加が見込まれ、医療産業での省エネを促進することが課題である。実証はバンコク市内及び近郊の病院3カ所、工場1カ所で行う。



地図データ© 2020Google

対象とする国・地域における事業化・普及の見込み

- 事業化見込み
- STEP1: 実証成果を踏まえ展示会等に出展する
 - STEP2: 現地パートナーと協力し、医療・福祉施設や工場等への展開を図る
 - STEP3: タイ近隣国への展開を図る

普及の見込み
 実証事業終了後、タイにおいて毎年3件程度の展開を図り、2025年にタイで累計10件程度の普及を目指す。